

11月20日（水）命の大切さ

扇小学校では11月20日を「命の大切さを考える日」としています。

今から、30年以上前になりますが、登校中に、一人の子が車にひかれて、命を失ってしまったのです。二度と、扇小の子の、大事な大事な命をなくすないように、毎年、11月20日に、命の大切さを考えてきました。

扇っ子の皆さんには、学校で、友達の命を大切にするクラスを作ってもらいたいです。そこで、次の5つについて、真剣に考えてみてください。

- ・命は、安全できれいな場所の方が輝きやすい。
- ・命は、人に認めてもらうとより輝いていく。
- ・命は、目標があると、より輝き出す。
- ・命は、十分な睡眠と食事によって、より輝く。
- ・命は、人のために何かしようとするときれいに輝き出す。

「人に認めてもらう」とは、「あいさつをしてくれる」「最後まで黙って話を聴いてくれる」「応援してくれる」ということです。皆さんには、みんなで命が輝くクラスをつくって下さい。

村越 新